

〈郷土作家資料紹介〉

日野啓三創作総覧稿

山内祥史

日野啓三が関与して作成されたと推測される、日野啓三の「著作」「著書」の「一覧」「リスト」「目録」等で、管見に入つたものには、次のような諸稿がある。

「著作一覧」(『聖なる彼方へ わが魂の遍歴』PHP研究所、昭和五十六(一九八二)年十二月十日付発行)

「日野啓三著作リスト」(『昭和の終焉』トレヴィル、昭和六十一(一九八六)年九月二十六日付発行)

「著作リスト」(『文学界』第四十一卷第四号、昭和六十二(一九八七)年四月一日付発行)

「著書目録―日野啓三」(『夢の島(講談社文芸文庫)』講談社、昭和六十三(一九八八)年五月十日付発行)

「日野啓三・主要著作」(『都市という新しい自然』読売新聞社、昭和六十三(一九八八)年八月二十二日付発行)

「著作リスト」(『日野啓三短篇選集下巻』読売新聞社、平成八(一九九六)年十二月十一日付発行)

「著書目録」(『砂丘が動くように(講談社文芸文庫)』講談社、平成十(一九九八)年五月十日付発行)

「主要著作リスト」(『日野啓三自選エッセイ集 魂の光景』集英社、平成十(一九九八)年十二月二十一日付発行)

また、日野啓三以外の者によつて編まれた、日野啓三の著作目録類で、管見に入つたものには、次のような諸稿がある。

山内祥史「日野啓三の著書」(『芸術至上主義文芸』第十四号、昭和六十三(一九八八)年十二月十日付発行)

石田忠彦「日野啓三著作年譜」(『国語国文薩摩路』第三十六号、平成四(一九九二)年三月十五日付発行)

無署名「日野啓三著作目録」(『日野啓三の世界』ふくやま文学館、平成十七(二〇〇五)年十月十四日付発行)

山内祥史「日野啓三の著書(続)」(『芸術至上主義文芸』第三十一号、平成十七(二〇〇五)年十一月二十七日付発行)

鈴木和成「日野啓三/年譜・著書・紀行」(『アジア、幻境の旅 日野啓三と楼蘭美女』集英社、平成十八(二〇〇六)年十一月十日付発行)

この拙稿は、日野啓三の文学的業績を将来に伝え遺したいという想いと、将来出現するだろう優れた研究者のために僅かでも基礎資料を

整備しておきたいという想いと、二つの想いから編んだ。遺漏等気付かれる事があれば、ご教示戴ければ幸いである。記載は次の順とした。但し、創作標題名・発表誌紙名等の表記は新字体に統一している。

発表時創作標題名・発表誌紙名・巻号数、月号等・発行日付・収載頁・末尾の記録・所載欄・その他の記録。

一九四八(昭和二十三)年

永劫の囀・向陵時報・第百六十四号・八月一日付発行・1面・「創作」

欄

同志・向陵時報・第百六十五号・十一月三十日付発行・3面・「文芸」

欄

一九六六(昭和四十二)年

向う側・季刊審美・第二号・三月二十五日付発行・72〜85頁・「創作」

欄・署名「野火啓」

広場・南北・創刊号、七月号・七月一日付発行・24〜43頁・「小説」

欄

炎・三田文学・第五十三卷第四号、十一月号・十一月一日付発行・86

〜90頁・「短篇特集」欄

一九六八(昭和四十三)年

地下へ・文芸・第七卷第九号、十二月号・十二月一日付発行・10〜39

頁・末尾に「(了)」・「創作」欄・「目次」に「二〇〇枚」

一九六九(昭和四十四)年

デルタにて・文芸・第八卷第八号、八月号・八月一日付発行・32〜47

頁・末尾に「(了)」・「目次」に「五〇枚」

一九七〇(昭和四十五)年

どこでもないところ・週刊アンボ・第五号、一月十二日号・一月十二日付発行・頁付けなし2頁分・末尾に「(おわり)」・「え・山口はるみ」

還れぬ旅・文芸・第九卷第七号、七月号・七月一日付発行・10〜57頁

・末尾に「(了)」・「創作」欄・「目次」に「二四〇枚」

めぐらざる夏・文学界・第二十四卷第十号、十月号・十月一日付発行

・102〜141頁・「特集 中篇小説四人集」欄・「目次」に「一五〇枚」

一九七一(昭和四十六)年

喪われた道・文芸・第十卷第五号、五月号・五月一日付発行・10〜43

頁・末尾に「(了)」

一九七二(昭和四十七)年

無人地帯・文学界・第二十六卷第五号、五月号・五月一日付発行・92

〜135頁・末尾に「(了)」

一九七三(昭和四十八)年

遺しえぬ言ことば・季刊芸術・春、第七卷第二号、通卷第二十五号・四月

一日付発行・226〜236頁・末尾に「(了)」

此岸の家・文芸・第十二卷第八号、八月号・八月一日付発行・10～39

頁・末尾に「(了)」・「創作」欄・「目次」に「九〇枚」

対岸・季刊審美・第十六終刊号・十一月十五日付発行・189～194頁・末尾に「(追記)」

一九七四(昭和四十九)年

雲の橋・文芸・第十三卷第二号、二月号・二月一日付発行・18～43頁

・末尾に「(了)」・「創作」欄

浮ぶ部屋・文芸・第十三卷第六号、六月特大号・六月一日付発行・20

～46頁・末尾に「(了)」・「創作特集」欄

遠い陸橋・海・第六卷第八号、八月号・八月一日付発行・132～142頁・

末尾に「(了)」

浮ぶ部屋 第七十一回芥川賞候補作・文芸春秋・第五十二卷第十号、

九月特別号・九月一日付発行・374～398頁・末尾に「(了)」・「第71

回芥川賞発表」欄・表紙に「芥川賞発表」

あの夕陽・新潮・第七十一卷第九号、第八三五号、九月号・九月一日

付発行・6～29頁・末尾に「(了)」・「小説」欄

一九七五(昭和五十)年

天堂への馬車代・中央公論・第九十年第一号、第一〇五四号、一月特

大号、新年特大号・一月一日付発行・310～323頁・「新春競作」欄

あの夕陽 第七十二回芥川賞受賞作・文芸春秋・第五十三卷第三号、

三月特別号・三月一日付発行・408～432頁・末尾に「(了)」・「第72

回芥川賞発表」欄

風の地平・文芸・第十四卷第三号、三月号・三月一日付発行・22～62

頁・末尾に「(了)」・「創作」欄

石の年・文学界・第二十九卷第三号、三月号・三月一日付発行・20～43頁・末尾に「(了)」・「芥川賞受賞第一作」欄

野の果て・新潮・第七十二卷第四号、第八四二号、四月号・四月一日付発行・92～106頁・末尾に「(了)」

ヤモリのいる部屋・群像・第三十卷第五号、五月号・五月一日付発行

・14～28頁

暗い参道・海・第七卷第五号、七十三号、五月号・五月一日付発行・

30～43頁

サイゴンの老人・別冊文芸春秋・第三百三十二号、132特別号、「芥川賞

・直木賞40周年記念号」・六月五日付発行・193～203頁・末尾に

「(了)」

一九七六(昭和五十一)年

彼岸の墓・中央公論・九十一年第一号、第一〇六六号、一月特大号、

新年特大号・一月一日付発行・344～361頁・「短篇」欄

空中庭園・海・第八卷第一号、八十一号、新年特大号・一月一日付発

行・155～163頁・末尾に「(了)」・「新年創作特集」欄

赤い月・文芸展望・冬号、第十二号、一月号・一月一日付発行・66～

85頁・「短篇特集」欄

一九七七(昭和五十二)年

闇ありき・文芸展望・冬号、第十六号、一月号・一月一日付発行・90

105頁・末尾に「(了)」

西湖幻・海・第九卷第八号、一〇〇号、八月特別号・八月一日付発行・144頁・末尾に「(了)」・「創刊一〇〇号記念特集」欄

漂泊・文芸・第十六卷第十号、十月号・十月一日付発行・28頁・末尾に「(了)」・「創作」欄・「目次」に「一四〇枚」

ポンペイの光・海・第九卷第十一号、一〇三号、十一月特大号・十一月一日付発行・48頁・57頁・末尾に「(了)」

一九七八(昭和五十三)年

空室・文学界・第三十二卷第一号、新年特別号、一月号・一月一日付発行・90頁・97頁・末尾に「(了)」

蛇のいた場所・文芸展望・冬季号、第二十号、一月号・一月一日付発行・84頁・94頁・末尾に「(了)」

北の火・新潮・第七十五卷第二号、二月号・二月一日付発行・110頁・129頁・末尾に「(了)」・「小説」欄

裏階段・文学界・第三十二卷第二号、二月号・二月一日付発行・144頁・159頁・末尾に「(了)」・「新春創作特集」欄

台地・文学界・第三十二卷第三号、三月号・三月一日付発行・58頁・66頁・末尾に「(了)」

暗い穴・文学界・第三十二卷第四号、四月号・四月一日付発行・60頁・67頁・末尾に「(了)」

果ての谷・すばる・第三十四号・四月五日付発行・24頁・38頁・「創作特集」欄

断層・文学界・第三十二卷第五号、五月号・五月一日付発行・88頁・95頁

頁・末尾に「(了)」

共生・文芸・第十七卷第七号、七月特大号、七月号・七月一日付発行・104頁・113頁・末尾に「(了)」・「小説」欄

鉄の時代・文学界・第三十二卷第七号、七月号・七月一日付発行・28頁・36頁・末尾に「(了)」

河口・文学界・第三十二卷第八号、八月号・八月一日付発行・102頁・111頁・末尾に「(了)」

骨肉・群像・第三十三卷第九号、九月特大号・九月一日付発行・138頁・149頁

雲の柱・文学界・第三十二卷第九号、九月号・九月一日付発行・76頁・85頁・末尾に「(了)」

井戸・文学界・第三十二卷第十号、十月号・十月一日付発行・60頁・66頁・末尾に「(了)」

逆光・文学界・第三十二卷第十一号、十一月号・十一月一日付発行・60頁・67頁・末尾に「(了)」・「創作特集」欄

往還・文学界・第三十二卷第十二号、十二月号・十二月一日付発行・50頁・57頁・末尾に「(了)」

一九七九(昭和五十四)年

軌道・季刊芸術・冬号、第十三卷第一号、通巻第四十八号・一月一日付発行・182頁・188頁・末尾に「(了)」・「創作」欄

窓の女・すばる・一月臨時増刊・一月五日付発行・167頁・177頁・「三十枚の短篇小説二十一人集」欄

黒い首・群像・第三十四卷第四号、四月特大号・四月一日付発行・42

〜60頁・末尾に「『黄道のひかり』その一」

枯野の子・群像・第三十四卷第七号、七月特大号・七月一日付発行・

172〜188頁・末尾に「『黄道のひかり』その二」

立体交差・群像・第三十四卷第八号、八月特大号・八月一日付発行・

74〜90頁・末尾に「『黄道のひかり』その三」

母のない夜・群像・第三十四卷第九号、九月号・九月一日付発行・148

〜164頁・末尾に「『黄道のひかり』その四」

影の部分・群像・第三十四卷第十号、十月特大号・十月一日付発行・

138〜152頁・末尾に「『黄道のひかり』その五」

谷間・群像・第三十四卷第十一号、十一月特大号・十一月一日付発行

・138〜152頁・末尾に「『黄道のひかり』その六」

光る影・群像・第三十四卷第十二号、十二月特大号・十二月一日付発

行・385〜399頁・末尾に「『黄道のひかり』完」

一九八〇（昭和五十五年）年

雪女・新潮・第七十七卷第四号、第九〇二号、四月号・四月一日付発

行・21〜41頁・末尾に「(了)」と追記とあり

黒い水・すばる・第二卷第六号、六月号・六月一日付発行・6〜21頁

・末尾に「(了)」

地下都市・海・第十二卷第八号、一三六号、八月特別号・18〜28頁・

末尾に「(了)」・「創作」欄

一九八一（昭和五十六）年

白い闇・文学界・第三十五卷第一号、新年特別号、一月号・一月一日

付発行・104〜112頁・末尾に「(了)」

秘園・すばる・第三卷第一号、一月号・一月一日付発行・140〜177頁・

末尾に「(抱擁」第一部」・「新年創作特集」欄・「目次」に「(12

号枚)」

昼と夜の境に立つ樹・海・第十三卷第二号、一四二号、新春二月号・

二月一日付発行・26〜36頁・末尾に「(了)」

飛天女・すばる・第三卷第三号、創作特集号、三月号・三月一日付発

行・130〜158頁・末尾に「(抱擁」第二部)」

島・作品・第二卷第四号、四月号・四月一日付発行・127〜137頁・末尾

に「(了)」

向う側・すばる・第三卷第五号、五月号・五月一日付発行・156〜186頁

・末尾に「(抱擁」第三部)」

白夜・すばる・第三卷第七号、七月号・七月一日付発行・278〜300頁・

末尾に「(抱擁」第四部)」

ワルキューレの光・文学界・第三十五卷第八号、八月号・八月一日付

発行・34〜46頁・末尾に「(了)」・「創作特集」欄

方舟・すばる・第三卷第九号、九月号・九月一日付発行・48〜76頁・

末尾に「(抱擁」完」・「目次」に「連作完結」

渦巻・海・第十三卷第十号、一五〇号、十月特別号・十月一日付発行

・188〜203頁・末尾に「(了)」・「創刊一五〇号記念特集」欄

夕焼けの黒い鳥・新潮・第七十八卷第十二号、第九二二号、十二月号

・十二月一日付発行・121〜147頁・末尾に「(了)」

一九八二（昭和五十七）年

天窓のあるガレージ・海燕・第一巻第一号、創刊新年号・一月一日付
発行・122頁・末尾に「(了)」

29歳のよろい戸・文学界・第三十六巻第一号、新年特別号、一月号・
一月一日付発行・116頁・127頁・末尾に「(了)」

新連載 聖家族・文芸・第二十一巻第一号、一月特大号、一月号・一
月一日付発行・22頁・39頁・末尾に「(以下次号)」・「新年創作特集」
欄

連載第二回 聖家族・文芸・第二十一巻第二号、二月号・二月一日付
発行・158頁・174頁・末尾に「(以下次号)」・「創作」欄

連載第三回 聖家族・文芸・第二十一巻第三号、三月号・三月一日付
発行・240頁・256頁・末尾に「(以下次号)」

連載第四回 聖家族・文芸・第二十一巻第四号、四月号・四月一日付
発行・190頁・206頁・末尾に「(以下次号)」

連載第五回 聖家族・文芸・第二十一巻第五号、五月号・五月一日付
発行・204頁・220頁・末尾に「(以下次号)」

連載第六回 聖家族・文芸・第二十一巻第六号、六月特大号、六月号
・六月一日付発行・308頁・323頁・末尾に「(以下次号)」

連載第七回 聖家族・文芸・第二十一巻第七号、七月号・七月一日付
発行・214頁・229頁・末尾に「(以下次号)」

連載第八回 聖家族・文芸・第二十一巻第八号、八月号・八月一日付
発行・212頁・228頁・末尾に「(以下次号)」

カラスの見える場所・新潮・第七十九巻第八号、第九三〇号、八月号
・八月一日付発行・148頁・161頁・末尾に「(了)」・「今月の短篇」欄

連載完結 聖家族・文芸・第二十一巻第九号、九月号・九月一日付発

行・212頁・227頁・末尾に「(完)」

俯く像・文学界・第三十六巻第九号、九月号・九月一日付発行・58頁・
75頁・末尾に「(了)」・「創作特集」欄

羽化うか・すばる・第四巻第十号、十月号・十月一日付発行・28頁・38頁・
末尾に「(了)」・「30枚の短篇小説特集」欄

火口湖・文学界・第三十六巻第十二号、十二月号・十二月一日付発行
・18頁・35頁・末尾に「(了)」

ふじぎな球・海 臨時増刊「子どもの宇宙」・第十四巻第十三号、一
六五号・十二月二十日付発行・52頁・68頁・末尾に「(ひのけいぞ
う)」・「童話」欄・「さし絵 福田隆義」

一九八三(昭和五十八)年

草・文芸・第二十二巻第一号、一月特大号、一月号・一月一日付発行
・206頁・225頁・末尾に「(了)」・「小説特集」欄

つねに最後の春・文学界・第三十七巻第六号、六月号・六月一日付発
行・74頁・89頁・末尾に「(了)」

向う側・中央公論・第九十八年第九号、第二一六八号、八月号・八月
一日付発行・320頁・330頁・末尾に「(了)」・「創作」欄・「装画・野田
裕示」

空の階段・文学界・第三十七巻第九号、九月号・九月一日付発行・48
頁・64頁・末尾に「(了)」・「創作」欄

一九八四(昭和五十九)年

砂の街・海・第十六巻第一号、一七八号、新年特別号・一月一日付発

行・112頁・末尾に「了」・「新年創作特集」欄

夢を走る・文学界・第三十八卷第一号、新年特別号・一月一日付発行

・98頁・末尾に「了」

星の流れが聞こえる家・海燕・第三卷第七号、七月号・七月一日付発行

行・90頁・末尾に「了」

孤独なネコは黒い雪の夢をみる・新潮・第八十一卷第九号、第九五六

号、九月号・九月一日付発行・166頁・末尾に「了」

石の花・中央公論文芸特集・第一卷第一号、通巻第一号、復刊第一号、

秋季号・十月二十五日付発行・214頁・末尾に「カット」吉原

英雄

ピルの消えた日・文学界・第三十八卷第十一号、十一月号・十一月一

日付発行・82頁・末尾に「了」

一九八五（昭和六十）年

〈新連載〉 砂丘が動くように・中央公論・第百卷第一号、第二一八

八号、新年特大号・一月一日付発行・443頁・末尾に「つづく」

・「新連載小説」欄・「装画・榎倉康二」・445頁に「日野啓三氏」の

紹介

〈連載第二回〉 砂丘が動くように・中央公論・第百卷第二号、第一

一八九号、新春二月特大号・二月一日付発行・354頁・末尾に

「つづく」・「装画・榎倉康二」

大いなる影・文学界・第三十九卷第三号、三月号・三月一日付発行・

126頁・末尾に「了」

〈連載第三回〉 砂丘が動くように・中央公論・第百卷第三号、第一

一九〇号、三月号・三月一日付発行・337頁・末尾に「つづく」

・「装画・榎倉康二」

〈連載第四回〉 砂丘が動くように・中央公論・第百年第四号、第一

一九一号、四月特大号・四月一日付発行・391頁・末尾に「つ

づく」・「装画・榎倉康二」

〈連載第五回〉 砂丘が動くように・中央公論・第百年第五号、第一

一九二号、五月号・五月一日付発行・418頁・末尾に「第一章

おわり、つづく」・「装画・榎倉康二」

〈連載第六回〉 砂丘が動くように・中央公論・第百年第六号、第一

一九三号、六月特大号・六月一日付発行・380頁・末尾に「つ

づく」・「装画・榎倉康二」

〈連載第七回〉 砂丘が動くように・中央公論・第百年第七号、第一

一九四号、七月特大号・七月一日付発行・370頁・末尾に「つ

づく」・「装画・榎倉康二」

夢の島・群像・第四十卷第七号、七月号・七月一日付発行・6頁・94頁

・表紙に「二挙掲載「夢の島」(260枚) 日野啓三」、「目次」に「二

挙掲載」

〈連載第八回〉 砂丘が動くように・中央公論・第百年第八号、第一

一九五号、八月特大号・八月一日付発行・392頁・末尾に「つ

づく」・「装画・榎倉康二」

〈連載第九回〉 砂丘が動くように・中央公論・第百年第九号、第一

一九六号、九月特大号・九月一日付発行・370頁・末尾に「第

二章おわり、つづく」・「装画・榎倉康二」

〈連載第十回〉 砂丘が動くように・中央公論・第百年第十号、第一

一九七号、十月特大号・十月一日付発行・382～395頁・末尾に「(つづく)」・「装画・榎倉康二」

鏡の高原・海燕・第四卷第十号、十月号・十月一日付発行・168～182頁
・末尾に「了」と「あとがき」

〔連載第十一回〕 砂丘が動くように・中央公論・第百年第十二号、
第一一九九号、十一月特大号、「創業100年記念」・十一月一日
付発行・606～620頁・末尾に「(つづく)」・「装画・榎倉康二」

光る輪・文学界・第三十九卷第十一号、十一月号・十一月一日付発行
・30～41頁・末尾に「了」

〔連載最終回〕 砂丘が動くように・中央公論・第百年第十三号、第
一二〇〇号、十二月特大号・十二月一日付発行・392～403頁・末尾
に「(終わり)」・「装画・榎倉康二」

一九八六(昭和六十一)年

新連載 Living Zero・すばる・第八卷第一号、新年号・一月一日付
発行・258～266頁・末尾に「(つづく)」・「新連載」欄

風を讀えよ・文学界・第四十卷第一号、新年特別号、一月号・一月一
日付発行・102～112頁・末尾に「了」

〔第二回〕 Living Zero・すばる・第八卷第二号、二月号・二月一
日付発行・222～233頁・末尾に「(つづく)」・「新連載」欄

〔第三回〕 Living Zero・すばる・第八卷第三号、三月号・三月一
日付発行・229～241頁・末尾に「(つづく)」・「連載」欄

〔第四回〕 Living Zero・すばる・第八卷第四号、四月号・四月一
日付発行・218～234頁・末尾に「(つづく)」と付記・「連載」欄

七千万の夜警・海燕・第五卷第四号、四月号・四月一日付発行・80～
91頁・末尾に「了」

闇の誘い・季刊東京人・創刊第二号、「1988春」・四月一日付発行・172
～182頁・「創作」欄

〔第五回〕 Living Zero・すばる・第八卷第五号、五月号・五月一
日付発行・292～303頁・末尾に「(つづく)」・「連載」欄

〔第六回〕 Living Zero・すばる・第八卷第六号、六月号・六月一
日付発行・218～231頁・末尾に「(つづく)」・「連載」欄

〔第七回〕 Living Zero・すばる・第八卷第七号、七月号・七月一
日付発行・222～236頁・末尾に「(つづく)」・「連載」欄

〔第八回〕 Living Zero・すばる・第八卷第八号、八月号・八月一
日付発行・216～230頁・末尾に「(つづく)」・「連載」欄

〔第九回〕 Living Zero・すばる・第八卷第九号、九月号・九月一
日付発行・244～259頁・末尾に「(つづく)」・「連載」欄

〔第十回〕 Living Zero・すばる・第八卷第十号、十月号・十月一
日付発行・235～248頁・末尾に「(つづく)」・「連載」欄

〔第十一回〕 Living Zero・すばる・第八卷第十一号、十一月号・
十一月一日付発行・232～244頁・末尾に「(つづく)」・「連載」欄

〔最終回〕 Living Zero・すばる・第八卷第十二号、十二月号・十
二月一日付発行・238～254頁・末尾に「(完)」・「連載」欄

一九八七(昭和六十二)年

窓を想像せよ・文学界・第四十一卷第一号、新年特別号、一月号・一
月一日付発行・18～36頁・末尾に「了」・「現代日本の短篇②」

欄

ランナーズ・ハイ・新潮・第八十四卷第一号、第九八四号、一月特大号・一月一日付発行・6〜48頁・末尾に「了」・「目次」に「ランナーズ・ハイ150枚日野啓三」

ONCE UPON A TIME IN TOKYO・別冊文芸春秋・「一八〇記念特別号」・

七月一日付発行・430〜438頁・末尾に「了」・「芥川賞作家短篇全集」欄

光る荒地・新潮・第八十四卷第十号、第九九三号、十月号・十月一日付発行・6〜61頁・末尾に「了」・「目次」に「光る荒地180枚」

一九八八（昭和六十三）年

岸辺にて・海燕・第七卷第一号、新年特大号・一月一日付発行・102〜

113頁・末尾に「了」・「新年創作特集」欄

時間がなだれる・海燕・第七卷第三号、三月号・三月一日付発行・164

〜175頁・末尾に「了」・「目次」に「三六枚」

背後には何もないか・海燕・第七卷第十号、十月号・十月一日付発行

・128〜141頁・末尾に「了」・「目次」に「四二枚」

ここはアビシニア・群像・第四十三卷第十一号、十一月号・十一月一日付発行・114〜127頁・「短篇」欄・表紙に「創作特集」

日付発行・114〜127頁・「短篇」欄・表紙に「創作特集」

一九八九（一月七日迄昭和六十四）年

林でない林・海燕・第八卷第一号、新年特大号・一月一日付発行・110

〜128頁・末尾に「了」・「目次」に「六三枚」

あゝ靈魂・文学界・第四十三卷第三号、三月号、「芥川賞一〇〇回記

念特別号」・三月一日付発行・286〜297頁・末尾に「了」・「芥川賞作家短篇競作」欄

天使のささやき・海燕・第八卷第五号、五月号・五月一日付発行・186〜198頁・末尾に「了」・「目次」に「三九枚」

森が生きるように・群像・第四十四卷第十号、十月特大号・十月一日付発行・178〜187頁・「創作特集」欄

一九九〇（平成二）年

黒い天使・海燕・第九卷第四号、四月号、「創刊一〇〇号記念特別号」

・四月一日付発行・162〜177頁・末尾に「了」・「目次」に「四五枚」

メランコリクなオブジェ・中央公論文芸特集・第七卷第二号、通巻第二十三号、夏季号・六月二十五日付発行・10〜20頁・末尾に

「了」・「カット・中西夏之」

森をめぐる小さな物語・すばる・第十二卷第七号、七月号、「創刊20

周年記念号」・七月一日付発行・216〜218頁・「フォーラムすばる（森

の気配）」欄

文明季評'90冬 東京タワーが救いだつた―腎臓ガン手術からの生還

・中央公論文芸特集・第七卷第四号、通巻第二十五号、冬季号・

十二月二十五日付発行・222〜249頁・末尾に「1990年9月下旬

〜10月上旬記」

一九九一（平成三）年

牧師館・文学界・第四十五卷第一号、新年特別号・一月一日付発行・

94～105頁・末尾に「了」

屋上の影たち・文芸春秋・第六十九巻第四号、四月号・438～452頁・末尾に「了」・「文芸春秋短篇文学館」欄

断崖の白い掌の群・中央公論文芸特集・第八巻第二号、通巻第二十七号、夏季号・六月二十五日付発行・90～101頁・末尾「了」・「創作」欄・「カット・中西夏之」

〈新連載〉 台風之眼・新潮・第八十八巻第七号、第一〇三八号、七月号・七月一日付発行・170～178頁・末尾「つづく」

台風之眼（連載第二回）・新潮・第八十八巻第八号、第一〇三九号、八月号・八月一日付発行・294～300頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

台風之眼（連載第三回）・新潮・第八十八巻第九号、第一〇四〇号、九月特大号・九月一日付発行・358～366頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

雲海の裂け目・中央公論文芸特集・第八巻第三号、通巻第二十八号、秋季号・九月二十五日付発行・124～135頁・末尾に「了」・「創作」欄・「カット・中西夏之」

台風之眼（連載第四回）・新潮・第八十八巻第十号、第一〇四一号、十月号・十月一日付発行・292～300頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

台風之眼（連載第五回）・新潮・第八十八巻第十一号、第一〇四二号、十一月特大号・十一月一日付発行・352～361頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

台風之眼（連載第六回）・新潮・第八十八巻第十二号、第一〇四三号、

十二月特大号・十二月一日付発行・324～332頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

一九九二（平成四）年

台風之眼（連載第七回）・新潮・第八十九巻第二号、第一〇四五号、二月新春特大号、二月特大号・二月一日付発行・390～398頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

世界の同意・文学界・第四十六巻第二号、新春特別号、二月号、「文藝春秋七十周年記念特別号」・二月一日付発行・62～70頁・末尾に「了」・「創作特集」欄

台風之眼（連載第八回）・新潮・第八十九巻第三号、第一〇四六号、三月号・三月一日付発行・288～297頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

台風之眼（連載第九回）・新潮・第八十九巻第四号、第一〇四七号、四月号・四月一日付発行・308～317頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

台風之眼（連載第十回）・新潮・第八十九巻第五号、第一〇四八号、五月号・五月一日付発行・318～326頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

台風之眼（連載第十一回）・新潮・第八十九巻第六号、第一〇四九号、六月特大号・六月一日付発行・392～400頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

台風之眼（連載第十二回）・新潮・第八十九巻第七号、第一〇五〇号、七月号・七月一日付発行・310～318頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

小説「欄」

台風の眼(連載第十三回)・新潮・第八十九卷第八号、第一〇五一号、八月特大号・八月一日付発行・350〜359頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」欄

われらの世界・中央公論文芸特集・第九卷第二号、通卷第三十一号、

夏季号・八月二十五日付発行・54〜65頁・末尾に「(了)」・「創作」

欄・「カット・中西夏之」

台風の眼(連載第十四回)・新潮・第八十九卷第九号、第一〇五二号、

九月号・九月一日付発行・318〜326頁・末尾に「(つづく)」・「連載

小説」欄

台風の眼(連載第十五回)・新潮・第八十九卷第十号、第一〇五三号、

十月号・十月一日付発行・300〜309頁・末尾に「(つづく)」・「連載

小説」欄

台風の眼(連載第十六回)・新潮・第八十九卷第十一号、第一〇五四

号、十一月特大号・十一月一日付発行・432〜441頁・末尾に「(つづ

く)」・「連載小説」欄

台風の眼(連載第十七回)・新潮・第八十九卷第十二号、第一〇五五

号、十二月号・十二月一日付発行・318〜327頁・末尾に「(つづく)」

・「連載小説」欄

一九九三(平成五)年

台風の眼(連載第十八回)・新潮・第九十卷第二号、第一〇五七号、

二月新春特大号・二月一日付発行・397〜405頁・末尾に「(つづく)」

・「連載小説」欄

台風の眼(連載完結)・新潮・第九十卷第三号、第一〇五八号、三月

号・三月一日付発行・290〜298頁・末尾に「(了)」・「連載小説」欄

顔のない私・中央公論文芸特集・第十卷第二号、通卷第三十号、夏季

号・六月二十五日付発行・52〜60頁・末尾に「(了)」・「短篇競作」欄

・「カット・中西夏之」

火星の青い花・すばる・第十五卷第七号、七月号、特大号・七月一日

付発行・32〜38頁・末尾に「(了)」・「創作特集」欄

一九九四(平成六)年

新連載 インターゾーン・文学界・第四十八卷第二号、新春特別号・

二月一日付発行・18〜29頁・末尾に「(つづく)」

インターゾーン ―新連載第二回― 文学界・第四十八卷第三号、三

月号・三月一日付発行・152〜163頁・末尾に「(つづく)」

オアシスの園^{その}で・中央公論文芸特集・第十一卷第一号、通卷第三十

八号、春季号・三月二十五日付発行・94〜103頁・末尾に「(了)」・

「創作」欄・「カット・中西夏之」

インターゾーン ―新連載第三回― 文学界・第四十八卷第四号、四

月号・四月一日付発行・178〜189頁・末尾に「(つづく)」

インターゾーン ―連載第四回― 文学界・第四十八卷第五号、五月

号・五月一日付発行・292〜303頁・末尾に「(つづく)」

インターゾーン ―連載第五回― 文学界・第四十八卷第六号、六月

号・六月一日付発行・338〜349頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」

欄

インターゾーン ―連載第六回― 文学界・第四十八卷第七号、七月

号・七月一日付発行・270〜281頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」欄

インターゾーン ― 連載第七回 ― 文学界・第四十八卷第八号、八月号・八月一日付発行・284〜295頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」欄

インターゾーン ― 連載第八回 ― 文学界・第四十八卷第九号、九月号・九月一日付発行・282〜293頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」欄

聖岩・中央公論文芸特集・第十一卷第三号、通巻第四十号、秋季号・九月二十五日付発行・44〜58頁・末尾に「(了)」・「創作」欄・「カット・中西夏之」

インターゾーン ― 連載第九回 ― 文学界・第四十八卷第十号、十月号・十月一日付発行・250〜260頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」欄

インターゾーン ― 連載第十回 ― 文学界・第四十八卷第十一号、十一月号・十一月一日付発行・282〜293頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」欄

インターゾーン ― 連載第十一回 ― 文学界・第四十八卷第十二号、十二月号・十二月一日付発行・346〜359頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」欄

一九九五(平成七)年

インターゾーン ― 連載第十二回 ― 文学界・第四十九卷第一号、新年特別号、一月号・一月一日付発行・314〜325頁・末尾に「(つづく)」

・「連載小説」欄

遥かなるものの呼ぶ声・中央公論・第一百十年第一号、第一三二七号、新年号・一月一日付発行・290〜307頁・「装画・吉原英雄」

幻影と記号・すばる・第十七卷第一号、一月特大号、一月号・一月一日付発行・26〜45頁・末尾に「(了)」・「小説」欄

インターゾーン ― 連載第十三回 ― 文学界・第四十九卷第二号、新年特別号・二月一日付発行・338〜350頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」欄

インターゾーン ― 連載第十四回 ― 文学界・第四十九卷第三号・三月号・三月一日付発行・306〜319頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」欄

出あいの風景 ポプラ・朝日新聞(夕刊)・第三九一九〇号・三月二十日付発行・7面・「文化」欄

出あいの風景 カラス・朝日新聞(夕刊)・第三九一九一〇号・三月二十二日付発行・9面・末尾に「(作家)」・「文化」欄

出あいの風景 花のオアシス・朝日新聞(夕刊)・第三九一九二〇号・三月二十三日付発行・13面・末尾に「(作家)」・「文化」欄

出あいの風景 踏切・朝日新聞(夕刊)・第三九一九三〇号・三月二十四日付発行・7面・末尾に「(作家)」・「文化」欄

インターゾーン ― 連載第十五回 ― 文学界・第四十九卷第四号・四月号・四月一日付発行・272〜284頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」欄

インターゾーン ― 連載第十六回 ― 文学界・第四十九卷第五号・五月号・五月一日付発行・340〜350頁・末尾に「(つづく)」・「連載小説」欄

説「欄

インタゾーン — 連載第十七回 — 文学界・第四十九卷第六号・六月号・六月一日付発行・248〜257頁・末尾に「つづく」・「連載小説」欄

塩塊・すばる・第十七卷第六号、六月号、「創刊二十五周年特大号」・六月一日付発行・28〜41頁・末尾に「了」・「小説」欄

古都・中央公論文芸特集・第十二卷第二号、通卷四十三号、夏季号・六月二十五日付発行・72〜94頁・末尾に「了」・「カット」・東谷

武美

インタゾーン — 連載第十八回 — 文学界・第四十九卷第七号・七月号・七月一日付発行・286〜299頁・末尾に「次号完結」・「連載小説」欄

小説「欄

インタゾーン — 最終回 — 文学界・第四十九卷第八号・八月号・八月一日付発行・276〜285頁・末尾に「完」・「連載小説」欄

一九九六（平成八）年

先住者たち・新潮・第九十三卷第一号、第一〇九二号、新年特大号、一月特大号・一月一日付発行・201〜209頁・末尾に「了」

黒よりも黒く・文学界・第五十卷第一号、新年特別号、一月号・一月一日付発行・18〜33頁・末尾に「了」・「新年創作特集」欄

闇の白鳥・すばる・第十八卷第五号、五月号・五月一日付発行・114〜123頁・末尾に「了」・「小説」欄

はし
梯の立つ街・群像・第五十一卷第十号、創刊五十周年記念、十月特大号、創刊五十周年記念号・十月一日付発行・318〜325頁・「創作特

集「欄

一九九七（平成九）年

天池 — 連載第一回 — 群像・第五十二卷第一号、一月特大号・一月一日付発行・6〜15頁・末尾に「以下次号」・「目次」に「新連載 天池」

境界にて・文学界・第五十一卷第一号、新年特別号、一月号・一月一日付発行・110〜125頁・末尾に「了」・「新年創作特集」欄

踏切・すばる・第十九卷第一号、新年特大号、一月特大号、一月号・一月一日付発行・52〜58頁・末尾に「了」・「小説」欄

天池 — 連載第二回 — 群像・第五十二卷第二号、二月号・二月一日付発行・196〜204頁・末尾に「以下次号」・「連載」欄

天池 — 連載第三回 — 群像・第五十二卷第三号、三月号・三月一日付発行・200〜208頁・末尾に「以下次号」・「連載」欄

天池 — 連載第四回 — 群像・第五十二卷第四号、四月特大号・四月一日付発行・228〜236頁・末尾に「以下次号」・「連載」欄

天池 — 連載第五回 — 群像・第五十二卷第五号、五月号・五月一日付発行・230〜240頁・末尾に「以下次号」・「連載」欄

天池 — 連載第六回 — 群像・第五十二卷第六号、六月特大号・六月一日付発行・350〜358頁・末尾に「以下次号」・「連載」欄

天池 — 連載第七回 — 群像・第五十二卷第七号、七月号・七月一日付発行・224〜232頁・末尾に「以下次号」・「連載」欄

天池 — 連載第八回 — 群像・第五十二卷第八号、八月号・八月一日付発行・284〜292頁・末尾に「以下次号」・「連載」欄

天池 | 連載第九回 | 群像・第五十二卷第九号、九月号・九月一日
付発行・190頁・末尾に「(以下次号)」・「連載」欄

天池 | 連載第十回 | 群像・第五十二卷第十号、十月号・十月一日
付発行・246頁・末尾に「(以下次号)」・「連載」欄

天池 | 連載第十一回 | 群像・第五十二卷第十一号、十一月号・十一月一日
付発行・276頁・末尾に「(以下次号)」・「連載」欄

天池 | 連載第十二回 | 群像・第五十二卷第十二号、十二月号・十二月一日
付発行・218頁・末尾に「(以下次号)」と付記・「連載」欄

一九九八(平成十)年

天池 | 連載第十三回 | 群像・第五十三卷第一号、一月特大号、新年号・一月一日付発行・318頁・末尾に「(以下次号)」・「連載」欄

ここで踊れ・すばる・第二十卷第一号、一月特大号、新年特大号、一月号・一月一日付発行・72頁・末尾に「(了)」・「新年創作特集」欄

十月の光・新潮・第九十五卷第一号、第二一六号、新年特大号、一月特大号、一月一日付発行・175頁・末尾に「(了)」・「新年創作特集」欄

天池 | 連載第十四回 | 群像・第五十三卷第五号、五月号・五月一日付発行・258頁・末尾に「(以下次号)」・「連載」欄

天池 | 連載第十五回 | 群像・第五十三卷第六号、六月特大号・六月一日付発行・358頁・末尾に「(以下次号)」・「連載」欄

天池 | 連載第十六回 | 群像・第五十三卷第七号、七月号・七月一日付発行・198頁・末尾に「(以下次号)」・「連載」欄

天池 | 連載第十七回 | 群像・第五十三卷第八号、八月号・八月一日付発行・252頁・末尾に「(以下次号)」・「連載」欄

天池 | 連載第十八回 | 群像・第五十三卷第九号、九月号・九月一日付発行・278頁・末尾に「(この章終り、以下次号)」・「連載」欄

天池 | 連載第十九回 | 群像・第五十三卷第十号、十月特大号・十月一日付発行・332頁・末尾に「(以下次号)」・「連載」欄

天池 | 連載第二十回 | 群像・第五十三卷第十一号、十一月特大号・十一月一日付発行・326頁・末尾に「(以下次号)」・「連載」欄

天池 | 連載第二十一回 | 群像・第五十三卷第十二号、十二月特大号・十二月一日付発行・378頁・末尾に「(以下次号)」・「連載」欄

一九九九(平成十一年)

天池 | 連載第二十二回 | 群像・第五十四卷第一号、一月特大号・一月一日付発行・346頁・末尾に「(次号完結)」・「連載」欄

天池 | 連載第二十三回 | Epilogue・群像・第五十四卷第二号、二月特大号・二月一日付発行・346頁・末尾に「(完)」・「連載完結」欄

二〇〇〇(平成十二年)

精霊の降りてくる道・すばる・第二十二巻第一号、新年特大号、一月特大号、一月号・一月一日付発行・28〜43頁・末尾に「(次号完結)」
・「新年創作特集」欄

精霊の降りてくる道(二)・すばる・第二十二巻第二号、二月号・二月一日付発行・120〜130頁・末尾に「(以下次号)」

「ふたつの千年紀の狭間で」落葉・すばる・第二十二巻第十二号、十二月号・十二月一日付発行・38〜40頁・末尾に「(了)」・「短篇」欄

「ふたつの千年紀の狭間で」風が哭く・すばる・第二十二巻第十二号、十二月号・十二月一日付発行・41〜45頁・末尾に「(了)」・「短篇」欄

二〇〇一(平成十三)年

薄青く震える光の中で・すばる・第二十三巻第一号、新年特大号、一月特大号、一月号・一月一日付発行・42〜51頁・末尾に「(了)」・「短篇」欄

「ふたつの千年紀の狭間で」③ 日中手話親善大会・すばる・第二十三巻第二号、新春特大号、二月特大号、二月号・二月一日付発行・52〜60頁・末尾に「(了)」

「ふたつの千年紀の狭間で」④ 迷宮庭園・すばる・第二十三巻第三号、三月特大号、三月号・三月一日付発行・22〜31頁・末尾に「(了)」・「中篇」欄

「ふたつの千年紀の狭間で」⑤ 微笑・すばる・第二十三巻第四号、四月号・四月一日付発行・48〜53頁・末尾に「(了)」

「ふたつの千年紀の狭間で」⑥ デジヤ・ヴユ・すばる・第二十三巻第五号、五月号・五月一日付発行・144〜149頁・末尾に「(了)」

「ふたつの千年紀の狭間で」⑦ 生成無限・すばる・第二十三巻第六号、六月特大号、六月号・六月一日付発行・74〜85頁・末尾に「(了)」

「ふたつの千年紀の狭間で」⑧ 黒い音符・すばる・第二十三巻第八号、八月号・八月一日付発行・126〜133頁・末尾に「(了)」

「ふたつの千年紀の狭間で」⑨ 帰郷・すばる・第二十三巻第九号、九月号・九月一日付発行・138〜141頁・末尾に「(つづく)」

「ふたつの千年紀の狭間で」⑩ 帰郷・すばる・第二十三巻第十号、十月号・十月一日付発行・末尾に「(了)」・「短篇」欄

「ふたつの千年紀の狭間で」⑪ 新たなマンハッタン風景を・すばる・第二十三巻第十一号、十一月特大号、十一月号・十一月一日付発行・86〜93頁・末尾に「(了)」

「ふたつの千年紀の狭間で」⑫ 公園にて・すばる・第二十三巻第十二号、十二月号・十二月一日付発行・24〜34頁・末尾に「(了)」・「短篇」欄

(やまのうち しょうし)